

第9回 彦根市子ども議会の記録

彦根市議会へ行こう

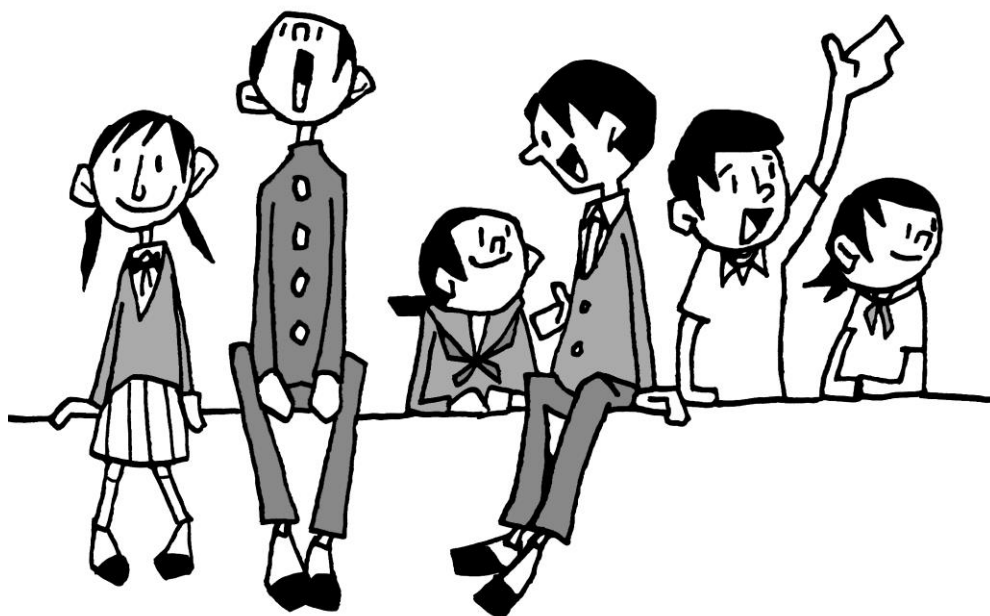


平成28年11月12日(土)
彦根市議会議場

主催 彦根市議会・彦根市・彦根市教育委員会

目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1 子ども議会の出席者・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 子ども議員からの質問・提案・・・・・・・・	3
3 事前研修会から当日まで・・・・・・・・	4
○質問作成のための事前研修会（8月18日）	
○子ども議会リハーサル（11月5日）	
4 子ども議員の感想文・・・・・・・・	7～20



はじめに

子ども議会は、子ども議員の皆さんに彦根市のことで疑問に思っていることや考えていることを質問したり、より良い彦根とするための提案をしたりすることを通じて、市の仕事や学校で学習する議会の仕組みを理解してもらい、より身近なものと感じてもらうために開催しています。

今回も、子ども議員のみなさんからの素直な目線での質問や提案に、大人たちが改めて気づくことも多く、とても実りのある議会となりました。

この冊子は第9回の記録をまとめたものです。

子ども議会での経験が、みなさんのこれからの成長に少しでも役に立てば幸いです。

彦 根 市 議 会
彦 根 市
彦根市教育委員会

1 子ども議会の出席者

子ども議会に出席された方々は次のみなさんです。

会議に出席した議員（22名）

1番	上野波留さん	(旭森小学校)	12番	堀居美里さん	(城陽小学校)
2番	坂田あすかさん	(平田小学校)	13番	大西桜愛さん	(稲枝北小学校)
3番	吉原ほのかさん	(金城小学校)	14番	西島良哉さん	(河瀬小学校)
4番	古川和愛さん	(城西小学校)	15番	堀部千穂さん	(稲枝西小学校)
5番	井入聖奈さん	(城東小学校)	16番	大林莉緒さん	(河瀬小学校)
6番	西村萌実さん	(鳥居本小学校)	17番	松山時央さん	(稲枝東小学校)
7番	辰巳咲寿音さん	(稲枝北小学校)	18番	江畑有希菜さん	(城南小学校)
8番	礪貝侑采さん	(亀山小学校)	19番	礪谷莉子さん	(城北小学校)
9番	川島伝華さん	(若葉小学校)	20番	近藤颯太さん	(佐和山小学校)
10番	森岡瑞稀さん	(高宮小学校)	21番	馬場優月さん	(高宮小学校)
11番	大森陽貴さん	(城北小学校)	22番	坂井花乃さん	(金城小学校)

会議に欠席した議員（なし）

議場に出席した事務局職員

事務局長	馬場完之
事務局次長	山口和子
庶務係長	大城智昭
書記	高山喜市

会議に出席した説明員

市長	大久保貴さん	上下水道部長	疋田武美さん
副市長	山根裕子さん	会計管理者	西田哲雄さん
副市長	川嶋恒紹さん	病院事務局長	山口昌宏さん
企画振興部長	萩野昇さん	消防長	河池博さん
企画振興部参事	辰巳清さん	教育長	善住喜太郎さん
総務部長	和気豊文さん	教育部長	山口義信さん
総務部危機管理監	高田秀樹さん	文化財部長	馬場孝雄さん
市民環境部長	小林重秀さん	企画振興部次長	野崎孝志さん
福祉保健部長	川寄孝さん	財政課長	西田康浩さん
産業部長	黒澤茂樹さん	秘書政策課長	高橋嘉子さん
都市建設部長	下山隆彦さん		

2 子ども議員からの質問・提案

子ども議会では、子ども議員から次のような質問・提案がありました。

発言 順位	小学校	氏名	質問項目
1	旭森	うえの はる 上野 波留	国体で、彦根の市民が活躍するには
2	平田	さかた あすか 坂田 あすか	一人一人が自分に自信をもつために
3	金城	よしはら ほのか 吉原 ほのか	小学校における動物飼育
4	城西	ふるかわ か のん 古川 和愛	彦根市の人の心に残るイベント作り
5	城東	いりり せいな 井入 聖奈	私たちの学区に、子どもたちが体を動かせる公園を
6	鳥居本	にしむら もえみ 西村 萌実	遊具を増やして楽しく運動を
7	稲枝北	たつみ さとね 辰巳 咲寿音	曾根沼干拓地を「道の駅」に
8	亀山	いそがい ありさ 磯貝 侑采	障害のある人が意欲をもって働ける場所を増やしては
9	若葉	かわしま よしか 川島 伝華	自転車専用レーンの設置を
10	高宮	もりおか みずき 森岡 瑞稀	琵琶湖岸に子どもから大人まで楽しめる公園を
11	城北	おおもり はるか 大森 陽貴	防犯カメラを増やして安全な町に
12	城陽	ほりい みさと 堀居 美里	彦根市民が自分で命を守るために
13	稲枝北	おにし さちか 大西 桜愛	荒神山古墳を広めるために
14	河瀬	にしじま りょうや 西島 良哉	琵琶湖の固有種の魚を守ることにについて
15	稲枝西	ほりべ ちほ穂 堀部 千穂	市立図書館の建設と彦根市近隣の図書館利用を
16	河瀬	おおばやし りお緒 大林 莉緒	たちばな号の巡回時間、巡回日について
17	稲枝東	まつやま ときお央 松山 時央	稲枝に学生が利用しやすい図書館を
18	城南	えばた ゆきな 江畑 有希菜	キッズ広報をつくってみては
19	城北	いそたに りこ子 磯谷 莉子	たくさんの外国人観光客が楽しめる彦根市に
20	佐和山	こんどう はやた 近藤 颯太	彦根城を気持ちよく見学するには
21	高宮	ばば ゆづき 馬場 優月	朝市をもっとたくさん
22	金城	さかい はなの 坂井 花乃	増えすぎた水草から琵琶湖を守ろう

3 事前研修会から当日まで

○質問作成のための事前研修会（8月18日）

いよいよ、子ども議員としての活動がスタートです。

議場開放促進委員会委員長から子ども議員に選出書が交付されました。

その後、副委員長からの質問の作り方や質問の仕方についての説明や、議会事務局の職員から市役所の仕事についての説明を受け、質問づくりを始めました。

質問づくりには教育委員会の指導主事の先生たちが協力し、子ども議員一人ひとりの思いを質問にするため、丁寧にアドバイスをしました。

子ども議員のなかには、質問したいことについて詳しく知るために、自ら担当課へ電話で問い合わせたり、市役所内のパンフレットを探しに行き調査をするなど、全員が熱心に取り組みました。

選任書交付



事務局からの説明



議員からの説明



質問作成の様子



○子ども議会リハーサル（11月5日）

子ども議員 22人のうち、議長希望者 7人の中から抽選で3人の議長と4人の会議録署名議員を選出しました。その後、質問の順番を決めるための抽選をし、初めて議場に足を踏み入れました。

子ども議会も実際の議会と同様に、子ども議員が質問し、市長等が答弁することとなるため、議場では、議場開放促進委員によるデモンストレーションで、子ども議会の進行や質問の仕方などについて学び、質問等の練習を行いました。

議長選出の抽選



議場でのリハーサル



4 子ども議員の感想文

議席番号1 旭森小学校 上野 波留 さん

今回子ども議会を終えて、一番勉強したことは、人前で話すということです。ぼくは、すごく人前に出ることが苦手で、今回、市長さんや副市長さんの前で自分の彦根市政への提案についてしっかり話せました。

1番を抽選で引いて最初はものすごくビックリして、すごく緊張して、リハーサルや本番でも最初に声が裏返りました。でも、話し始めたらしっかり自分の言いたいことが言えました。

今回一番びっくりしたことは、こんな多くの人達が彦根を良くしようと動いていることです。だから、ぼくたちが楽しく学校に行けたり、楽しく近所の公園で遊べたりできるのは、彦根市議会議員のみなさんや市長さんをはじめいろんな人たちのおかげだと、感謝しなければいけないということをととても思いました。

いずれは、ぼくも彦根を良くする側になってみたいととても思いました。

本当にありがとうございました。



議席番号2 平田小学校 坂田 あすか さん

私は今回、子ども議会に出られて、とてもよかったと思います。リハーサルでは、すごく早口になってしまったけれど、色々な人に教えてもらって、本番ではゆっくりよめました。それに、子ども議会に来ていた子と、友達にもなれました。

とても貴重な体験をさせてもらえて、よかったと思います。こういう体験は、もっともっと次の人達にも続けてほしいと思いました。



議席番号3 金城小学校 吉原 ほのか さん

私は、子ども議会に出られることが決まった時、すごく貴重な体験なので、とてもうれしかったです。たくさんの方の前で自分の意見を言うのは、初めてで、でも初めてだからこそ「成功させないと」という気持ちがありました。そこで私は、「小学校における動物飼育」を提案しました。



議会本番、リハーサルとはちがひ、たくさんの方たちがいて、すごく緊張しました。でも落ちついて、しっかり伝えるように心がけました。最後まで失敗せず、礼も忘れずにできた時、私はほっとしました。



私の質問に答えてくださった答弁の方も、すごく分かりやすく、この提案をして良かったなと思いました。

私はこの議会に参加できて本当に良かったです。本物の議会のように、自分が疑問に思ったことを質問できることは、すごく貴重な体験でした。このような貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

議席番号4 城西小学校 古川 和愛 さん

私は、子ども議員になって、「彦根市の人の心に残るイベント作り」という提案をしました。私は順番が最初の方で、議場に入った時からきんちょうして、心臓がいつもより早く動いているように感じました。でも、質問席に行くと、少しきんちょうがなくなって、落ち着いて話せ



ました。提案のと中でつま

ってしまったり、間ちがえたりしてしまっただけで、最後は大きな拍手をもらえてうれしかったです。また、子ども議会に向けて質問の原稿を書くところから、最後の本番の質問までやりとげることができて、すごく達成感がありました。

彦根がもっといいところになってほしいという気持ちを提案するのはむずかしかったけれど、彦根のことを真げんに考えたり、自分が考えていることを伝えたりすることはとても大切だと思いました。だから、これから先の学校生活に、今回の貴重な経験を生かしていきたいと思います。

議席番号5 城東小学校 井入 聖奈 さん

私は、子ども議員に選ばれたことを知ったときはとてもびっくりしました。でも、学校の代表としてふだんできないことを体験させてもらえるのでうれしい気持ちもありました。

私は「城東学区の近くに大きな公園をつくってほしい」と提案しましたが、色々な問題があり提案したこと全てが実現するわけではないということを知りました。でも答弁では、私が知っている以上にふだんから地域のことや安全についてしっかり考え守ってもらえているということが分かりました。

先生や家族の人達が見てくれている中、練習通りしっかり私自身が満足できてゆっくと最後まで話せたのでよかったです。

自分の席にもどったときは『やりきった』という安心感でいっぱいでした。一生に一度しかない体験だったかもしれないので私にとっては大切な大きな思い出です。

私にたくさんのことを学ばせてくださった方々、本当にありがとうございました。



議席番号6 鳥居本小学校 西村 萌実 さん

私は、子ども議会で質問したときは、とてもきんちょうしました。リハーサルでも、自分の意見にはどう答えてくれるのかなと思ったり、ちゃんと言えるかなと思いました。本番での私の質問にいてねいに答えてくださって、とてもうれしかったです。



この子ども議会は、以前から興味があって立候補しました。でも、質問を作るのが難しくて、とても苦労しました。いっしょけんめい作ったものが聞いてもらえるかな、そう思いながらがんばりました。



本当の議会のように質問することは、いろいろと順番があって、難しいこともあったけれど、とても勉強になりました。となりの席の人と仲良くなったり、議会での質問のしかたなど、たくさんを知ることができました。子ども議会に参加できて、とてもいい経験になりました。ありがとうございました。

議席番号7 稲枝北小学校 辰巳 咲寿音 さん

私は、日ごろの生活の中で自分から周りのみんなに意見を伝えるのが苦手ですが、今回めったにない機会なのでぜひやってみようとして子ども議会に参加することを決めました。質問の内容は4年生の時、みんなで考えた曽根沼干拓地の利用についてでしたが、当日、私の質問に対し、都市建設部長さんが分かりやすくていねいに答えて下さり、みんなで学ん



だことを発表できてよかったと思いました。

本番で議場に入った時は気持ちがシャキッと、きんちょうでいっぱいでした。質問席まできて、発表する時、ガタガタとふるえて言えなくなるかと思いました。

今回、貴重な体験ができたことで私自身の大きなはげみになりました。子ども議会に参加させていただいてありがとうございました。



議席番号8 亀山小学校 磯貝 侑采 さん

私は、一生に一度の体験だから、議長に立候補しました。くじが当たったときは、うれしさとおどろきがありました。

リハーサルのときは緊張して、質問を一文とばしたり、人の名前をまちがえたり、失敗してばかりでした。本番でも、たくさん失敗してしまうかなと、不安でした。だから、毎日、ゆっくりハキハキとまちがえずに読めるように、くりかえし練習していました。

本番のときは、リハーサルのときより人が多か



ったので、とても緊張しました。しかし、一度まちがえてしまいましたが、練習以上にうまくできたのでよかったです。また、答弁者の福祉保健部長さんが、わかりやすく説明してくださったので、なっとくできました。

今回は本当に良い体験ができました。ありがとうございました。



議席番号9 若葉小学校 川島 伝華 さん

私は、子ども議会には、意欲を持って自分から立候補したのではなく、先生のすすめを受け、出席することに決めました。

私は、事前研修会的时候からすでに緊張していて「本当に大丈夫かな？」と、とても不安でしたが、質問の作り方や発言の仕方などを丁寧に教えてもらい、自転車専用レーンの設置について提案しました。リハーサルの時はいつもと違う雰囲気

に、議場に足をふみ入れたしゅん間ドキドキしました。題名を言いわすれたり言い間違いをしてしまったりして、本番への不安はますます大きくなり、私は本番に向けてたくさん練習しました。そして迎えた本番。少しかんでしまったところはあったけれど、自分なりに聴くときのマナーや話すスピードと声の大きさに気をつけて発表できたので、終わったときはほっとしました。自転車専用レーンの設置は難しいということでしたが、私が普段感じていることに対して、丁寧に答えて頂けて嬉しかったです。少しずつで良いので、いつか実現してほしいです。

先生のすすめを受けて出席することになった子



ども議会でしたが、たくさんの学びが得られてとても良い経験になりました。子ども議会に出席させて頂き、本当にありがとうございました。

議席番号10 高宮小学校 森岡 瑞稀 さん

私は子ども議会で「琵琶湖岸に子どもから大人まで楽しめる公園を」というテーマで質問しました。こんなところで開かれると思っていなかったのですが、初めて入ったときは、きんちょうしました。そして、実際、話してみたら、もっときんちょうして、リハーサルするとき、かんでばかりだったし、タイトルも忘れていたので本番ではがんばろうと家でいっぱい練習しました。そうしたら本番では成功したので良かったです。質問が終わったとき、とても達成感をあじわえました。



私がこの子ども議会に立候補した理由は、「楽しそう、やってみたいなあ」、「どんな感じだろう」などいっぱい思ったからです。

最初質問を考えると、みなさんが教えて下さったり、地図などを持って説明して下さいだったのでとてもたすかりました。抽選では、どきどきしながらくじをひいたらいい順番だったので良かったです。リハーサルでは、はじめて通したので自分の出番になったらドキドキがとまりませんでした。でもがんばって言ったらできたのでよかったです。議会のツアーでは、どんな部屋があるかなどを学んだりできたので良かったです。いざ、本番では、家族が「がんばれ！」とってくれたので良かったです。ですから勇気を出して大きな声で言ったら、成功したので良かったです。私が質問で言ったことの答弁は、わかりやすかったので良かったと思いました。



いままで入ることなんて考えていなかったのですがこんなことができうれしかったです。あと、この子ども議会は、私にとっていい思い出になりました。こんな経験は一生に一度しかないので、参加して良かったです。また子ども議会を通して彦根のこともよく知ることができたし、み力も感じられました。子ども議会という貴重な体験ができました。ありがとうございました。

議席番号11 城北小学校 大森 陽貴 さん

ぼくの子ども議会の質問内容は、通学路にある地下道から思ったことで、「防犯カメラを増やして安全な町に」についてでした。

「失敗したらどうしよう」と緊張しすぎて、自分の番になると、足に力が入らなくなるほどでしたが、なんとか失敗せず自分の意見をしっかり言えました。

市の職員の方が分かりやすく答えてくださり、



うれしく思いました。これから防犯カメラを増やしていかれるという事で、少し安心しました。議会ではこれからの彦根市をよりよくするために、色々な問題を話し合われている事を実感でき、貴重な経験ができたと思います。この経験を生かせるように、他の事でも、チャレンジしていきたいと思います。ありがとうございました。



議席番号12 城陽小学校 堀居 美里 さん

私は子ども議員に選ばれたとき、めったにできることがない体験ができるという喜びときちんとできるのかなという不安がありました。でも研修会やリハーサルに行くと、思っていたよりもふんい気がやわらかくてホッとしたり、友達ができて不安は楽しみに変わりました。

子ども議会で私は防災センターをつくることについて提案しました。答弁では防災センター



をつくるためには土地や建設費、建てたあとの維持費など、解決しなければならない点がたくさんあると副市長さんがていねいに説明してくださり、とても分かりやすかったです。

私は、子ども議会に出て良かったなと思いました。理由は、子ども議会を通して友達ができたり、子ども議会に出たという自信になったからです。

貴重な体験をありがとうございました。私はこの経験を未来で役立てたいです。



議席番号13 稲枝北小学校 大西 桜愛 さん

今回、とても貴重な体験をしました。私はこの子ども議会で、初めて市役所に行きました。内容を書く前に、彦根市のパンフレットを見せてもらったら意外に荒神山の古墳は知られていないようでした。議会本番では、パンフレットは、もう、古墳を取り入れたものができており、古墳の中を調べるには、まだ時間がかかるとのことでした。このまま、私は、パンフレットで古墳のことが広まり、できるだけ早く古墳の中が分かり、ウォークラリーにより、多くの人に興味をもってもらえるといいなと思いました。



私が高校生くらいになったところに、実現されていたらしいです。市役所の人達が広報活動がんばっていただき、知らないことを広めてもらうと、もっと彦根の知名度が高まります。すると、他のところからも観光などで、たくさんの人たちが来てくれて、にぎやかで、とても豊かな場所になっていくことを期待しています。

議席番号14 河瀬小学校 西島 良哉 さん

子ども議会を通して、ぼくはいろいろな経験ができたと思います。事前研修会では、質問を考えたりしました。できるだけ、質問が分かりやすいように工夫したりしました。

リハーサルでは、ぼくたちが質問をする議場にいきとてもわくわくしました。そして、本番と同じように質問をしました。ときどきしながらの質



問だったけれど、質問する時間はあっというまに過ぎてびっくりしました。本番では、もう少しゆっくり話そうと思いました。リハーサルの後に、議会ツアーがあり、議長さんの席に座らせてもらいました。とてもふかふかしていて気持ち良かったです。

そして、ついに本番です。本番は先生や家族の人が来てくれて、とてもきん張りました。でも、

リハーサルの時よりゆっくりはっきりと言えて良かったです。先生にもばっちりと言われました。うれしかったです。この経験を将来に生かしていきたいと思いました。

議席番号15 稲枝西小学校 堀部 千穂 さん

私は、この子ども議会に姉や兄が出たときから、私も出てみたい、と思っていました。だから、子ども議会に出られると知ったとき、とてもうれしかったです。

リハーサルのとき、議長を決める抽選があり、私は立候補していました。抽選の結果、議長になることができました。とてもうれしかったです。しかし、それと同時に、うまく言えるかなあ、という不安が生まれました。

そして、子ども議会当日。私は、市立図書館の建設と近隣の市や町との相互利用について質問しました。私の質問に答弁してくださったのは、市長さんでした。まさか、市長さんが答えてくださるとは思っていなかったのでおどろきました。市長さんは、とてもいねいに答えてくださいました。



今回の子ども議会は、とても貴重な体験となりました。市長さんをはじめ、子ども議会に関わってくださった市役所の方々、本当にありがとうございました。



議席番号16 河瀬小学校 大林 莉緒 さん

私は、最初子ども議会に出ることを迷っていました。けれど、人の前で話すことが苦手だったので、この苦手をなくしたいと思うようになりました。事前研修会で質問を作るとき、質問の作り方や質問の仕方などをていねいに市役所の人たちが教えてくださいました。そのときにとっても楽しいと思い、次のリハーサルが待ち遠



しくなりました。

リハーサルの日初めて議場に入り、練習した時は小さな声でしか質問を言えませんでした。本番は市長さんや部長さん、22人の子ども議員の保護者、学校の先生などたくさんの方がいるので、もっときん張するんだろうと思っていました。



しかし、本番が始まり議場へ入ったら、リハーサルとはちがいなぜかきん張がなくなりました。たくさんの方が見ていると背すじがぴんと伸びました。私の提案には教育部長さんがきちんと答えてくださったのでうれしかったです。子ども議会に参加して、人の前で話すことが苦手だと思わなくなりました。こんな貴重な体験をさせてくださった市長さんをはじめ、市の職員さん、市議会議員さんありがとうございました。

議席番号17 稲枝東小学校 松山 時央 さん

ぼくは、学校で子ども議会の話を聞いた時、最初は、子どもからお年寄りまで便利に使える稲枝を巡回するバスについて提案しようと思っていました。それを学級会で発表しようとする時、他の人と意見が重なってしまい、「それじゃ、稲枝に図書館をつくるという提案はどうだろう。」と考え直してみました。提案してみると賛同してくれる人が多く、学級・学年で案が通りました。



子ども議会に行く人を決める時、ぼくは、自分自身が提案した案だから他の人が行くのはおかしいと思い、立候補しました。そして、ぼくが子ども議会に行くことになりました。



最初、質問原稿を考えて書く時、周りにはすごくかしこそうな人がたくさんいて、自分がうまくやっていけるか心配でした。でも、教育委員会の先生が丁寧に教えてくださったので、いい原稿が書けました。

リハーサルで初めて議場に入った時は、張りつめた空気が漂っていて、リハーサルなのにすごく緊張しました。質問用紙を読み始めると、うまく

言えないところが多くて「これで本番大丈夫かな。」と不安になりました。

本番当日。すごく緊張していて、家でたくさん練習したけれど、自信はありませんでした。自分の出番が近づく度に緊張が増していきました。でも、いざ自分の番になると、練習の成果が出て質問用紙の文をすらすら言えてよかったです。

この子ども議会に参加でき、ぼくは、学校の代表として責任のある役割を果たすことができよかったです。子どもからも意見を言って聞いていただける子ども議会は、とてもよい経験になりました。ありがとうございました。

議席番号18 城南小学校 江畑 有希菜 さん

私は、「キッズ広報をつくってみては」ということを質問しました。リハーサルまでにも、リハーサルを終えてからも、練習を重ねました。そして、ついにむかえた本番。本番では、リハーサルのときとはちがって、先生方や保護者の方がたくさんおられました。そのため、自分が質問する順番が近づくにつれて、きんちょう感も増していきましたが、うまく質問することができて、良かったと思います。そして、答弁も、ていねいに答えてくださり、うれしかったです。



また、私がこの子ども議会でいちばん心に残ったのは、議会ツアーです。ふだん、私たちが入れないような、「議会応接室」「議長室」などにも入ることができました。議長席や副議長席にもすわることができ、良い思い出となりました。



私は、この子ども議会で、提案したことの全てが出来る訳ではないということを学びました。この子ども議会で学んだことや経験を、これからの生活に生かしていきたいです。

貴重な体験、ありがとうございました。

議席番号19 城北小学校 礒谷 莉子 さん

私が子ども議会に参加しようと思ったきっかけは、祖父が消防長として彦根市議会に出ていたことがあり、興味をもったからです。でもやってみるとなると、予想以上に難しく、何度も原稿を書き直しました。本番では、選挙ポスターで見たこと

がある議員の方や、市長や副市長の方々など、たくさんの方がおられ、緊張で足がふるえました。質問者席に立つと「ついにここまで来たんだ」という気持ちでいっぱいでした。私は、早口になりがちなので、家で何回も練習しました。答弁者の山根副市長さんが説明をして下さった



後、もう少し知りたかった

ことを再質問しました。今度はアドリブなので、すごく緊張しました。これに対しても、しっかりと答えて下さいました。子ども議会は、もう二度とできないことだし、終わった後の達成感は大きかったです。このことを自分の強みにしてがんばっていきたいです。

議席番号20 佐和山小学校 近藤 颯太 さん

ぼくは、彦根城を気持ちよく見学できるように二つの提案をしました。ぼくはこのような経験をしたことがなかったし、うまく言えるかすごく不安でした。本番では、20番目に発表しました。最後の方だったので、ずっときん張していました。でも、いざ自分の番になり、質問者席に立つと、意外にきん張がとけて、すらすらと言えたのでよかったです。そして、とても分かりやすく、ていねいに答えてくださり、また、自分の提案が現在進行中だということを知り、うれしかったです。



これまで、「子ども議会」のことでたくさんの人に教えていただきました。そして、本番では、たくさんの人に見に来てもらい、とてもやってよかったと思いました。



今回の「子ども議会」は、学校で発表するときよりも何倍もきん張しました。でも、議会に参加するために彦根について学び、また、他のみんなの質問を聞き、もっと彦根について知りたい気持ちが強くなりました。

今年のぼくのテーマは、自分の気持ちや考え

を人に伝えることです。今までのぼくは、人の考えを優先的に考えていて、あまり自分の気持ちを伝えられませんでした。学校生活やこの「子ども議会」では、進んで自分の意見が言えたので、成長したなと思いました。

めったにできない経験をさせていただき、ありがとうございました。

議席番号21 高宮小学校 馬場 優月 さん

私は、子ども議会を通して、いろいろな人の前でスピーチをする勇気と私たちの生活をよりよくするために考える力をつけることができました。

前で話すことはあまりそっ先してやるタイプではなかったのですが、これをきっかけにどんどんスピーチをがんばっていきたいと思いました。



子ども議会で、他の学校の人たちから彦根市政についていろんな意見が出ているのを聞いていて、いいなと思うことがありました。

これから、私たちの意見や、これから6年生になる人たちの意見が実現していくことを楽しみに暮らしていきたいです。



議席番号22 金城小学校 坂井 花乃 さん

私は琵琶湖の外来種の水草について提案しました。5年生の総合的な学習の時間で、水草について調べた時に、琵琶湖の環境が外来種の水草によって悪くなっている事を、初めて知りました。私がそれまで知らなかった様に「多くの人達はその事を知らないのでは？」と思い、このテーマにしました。「母なる琵琶湖を守っていこう！」という思いを私の発表でたくさんの人達に伝えられたら嬉しいと思いました。

議場に初めて入った時に、「市役所の5階にこんな立派な議場があったんだ！」と、とても驚きました。その場所で、本番私は第1グループの議長をしました。議



長の席に上がる時に段があり、びっくりしました。椅子も大きくて、ふかふかでした。そこに座ると、たくさんの人達の顔が見えて緊張しました。言う事を間違えない様に、集中して読みました。議会では名前を何回も呼ぶので、誰が今話しているのかが、分かり易かったです。よく考えて議会の形式が作られているのだと思いました。質問をする時は、堂々と大きな声で自分の提案を読む事が出来ました。自分の声がマイクで広がり、大きな議場に響き、気持ち良かったです。

子ども議会では、色々な提案がありました。私の住んでいる学区では、「必要ないかも。」と思った意見もありました。しかし、その人になりきって考えてみると、「自転車専用道路は作った方が良いでしょう。」「動物を飼うのも良い考えだ。」「道の駅や、施設や公園を作れば、彦根がさらに発展するのでは。」「私なんて毎週のように図書館に行けるのに。」と思いました。住んでいる場所や、周りの環境によって、こんなにも困っている事や、こうして欲しいという考え方に違いがあるのだと感じました。私の提案は、「公用バスを使っただけの呼びかけ」や「ポスターを貼る」などですから「簡単に出来るのでは？」とっていました。ですが、提案をして、内容を詳しく話し合い、実際に行うまでに多くの時間と、予算と場所が必要で、すぐに実現するのは難しいという事も良く分かりました。

子ども議会を体験して、市長さんを始め、市議会議員さん達や、市の職員さん達は彦根市民のために一生懸命に話し合い、実現へ向けて、何日も何日も準備して下さっている事を知りました。それに、私達の質問に熱心に、優しく分かり易く答えて下さって、嬉しかったです。



今回の子ども議会を忘れずに彦根市のために出来る事を考えて、たくさん実行していきたいと思います。

このような貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



第9回彦根市子ども議会の記録 彦根市議会へ行こう

平成29年(2017年)1月発行

彦根市議会
彦根市
彦根市教育委員会

〒522-8501 彦根市元町4番2号

編集：彦根市議会 議場開放促進委員会
彦根市教育委員会事務局学校教育課